

# (3) 運行計画の検討・事務手続き

## ①運行計画の策定

- ・ **需要調査の実施** (R 4.6.1~6.20)  
チームスタッフによる訪問による調査
- ・ **運行内容、乗降場所の検討・決定**  
調査結果を基に、運行内容(曜日、運行回数、運行時間)の検討  
決定
- ・ **事業の登録申請**  
地域公共交通会議での同意の後、運行に必要となる「自家用有償  
旅客運送」の登録申請の実施



# (4) 運行開始

令和4年10月3日 「いで・ごー」 出発式

10月3日午前10時、関係者30名ほどが出席、  
テープカットの後、  
ボランティアスタッフが運転する  
「いで・ごー」で出発！

「倉成市長」



「いで・ごー」



活動を通して感じたこと・・・

## ～自分たちの移動は自分たちで助け合おう～

- **伊手振興会が主体**となって運行する地区住民の移動を助ける交通
- ボランティアドライバー 6名（2種免許者2名、講習終了者4名）
- 特色：**地元タクシー**（周辺地域を含め唯一のタクシー出張所）との**共存（キーポイント）**
- R6年3月時点 登録者は74人  
利用実績（週3日の運行）月平均61.3人/一日当たり5.6人
- **利用者の増加**：「交通手段（**地区内条件**）が**平等化**された」と評価できる
- 自家用有償運送登録者への**アンケート実施**  
**意見**⇒ボランティア送迎の試行（**買い物、通院支援の実践**）、**予約が不便**
- **デジタルを活用した予約システムの構築**・・・

# 活動 ～生活支援～

## 令和4年度

- 空白地有償運送スタート
- それ以外の助け合いについて

他人に頼るほど  
困っていない

## 令和5年度

- 特に活動ナシ

## 令和6年度

- 住民アンケート
- 買い物ツアーと移動支援の試験運行（2つのサービス）

伊手地区で住民同士が送迎しあうボランティア送迎

# 「いで・ごー」

令和5年4月1日改訂版！

「いで・ごー」とは？

「自分たちの移動は自分たちで助け合おう！」と伊手振興会が主体となって運行する、伊手地区住民の移動を助ける交通です。

前日15時までに予約すると、利用者同士で乗りあって、指定乗降場所まで乗ることができます。

お迎えの時間と目的地までの到着時間や経路は、予約状況で変動します。

**利用できる方**  
伊手地区にお住まいの方

**予約先**  
前日15:00までに  
ご予約ください。  
伊手振興会  
39-2121  
【平日9:00～17:00】

**運行曜日**  
月・火・金  
(12/29～1/3、8/13～16、祝日運休)

**利用料金**  
1乗車500円  
(市営バスに乗り継ぐ場合は割引)

**出発時刻** **変わりました！**

行き	1便目	2便目	3便目
自宅近くの指定停留所	7:50頃	9:40頃	12:50頃
伊手地区センター着	8:29頃	10:17頃	13:32頃

帰り	1便目	2便目	3便目
伊手地区センター発	13:08頃	15:08頃	17:18頃
自宅近くの指定停留所	13:50頃	15:50頃	18:00頃

小学生……………250円  
身体障がい者手帳・精神障がい者保険福祉手帳提示者……………250円  
運転経歴証明書提示者……………250円  
同伴者がいる未就学児2人まで……………無料

# 伊手の おでかけをお助けする 2つのサービスおためし運用！

2025年3月まで  
試験運行

買い物や病院へ、自宅から送迎します

買物したいけど運転が不安…。通院を人に送迎してほしいのは気が引ける。など、伊手農村農業活性化協議会がお助けします！



協議会の私、菅野郁弥が送迎します！

サービス1 お買い物に！

## いで おでかけサロン

岩谷堂方面のスーパー等をめぐる、買物のための交通サービスです。



**運行日** 水・木曜日の午後  
(決まった時間・路線を走ります)

**行き先** 岩谷堂方面の買い物施設  
(業王堂江刺店、イオンタウン江刺、しまむら江刺店、サンエー)

**利用料金** 1回100円  
(ガソリン代・保険代として)

**利用方法** 前日15時までに要予約

**予約先** 伊手地区センター  
0197-39-2121

サービス2 通院に！

## 登録制 いで 通院支援

車がない、送迎をお願いする人がいない人が、通院するための交通サービスです。



**運行日** 水・木・金曜日の午前  
(1人につき月1回程度)

**行き先** 奥州市内の病院

**利用料金** 1回100円  
(ガソリン代・保険代として)

**利用方法** 2日前までに要予約  
(事前の会員登録が必要です)

**予約先** 伊手地区センター  
0197-39-2121

運営・運行：伊手農村農業活性化協議会 <事務局 伊手振興会> TEL:0197-39-2121  
農村 RMO モデル形成支援事業活用 (農林水産省)

詳細は  
裏面へ

# 伊手地域のまちづくり体制（予定）

伊手振興会  
(住民自治組織)

## 地域住民の代表組織

- 振興会事業
- 地区センターの管理運営
- 自家用有償運送事業

地域住民が主体的に活動し、  
住みやすい伊手をつくる

両輪

連携  
協力

両輪

(一社) いであい  
(地域づくり団体)

## 地域に必要なサービスを提供

- 旧伊手小学校跡地の運営
- 地域への生活支援/産業振興
- 地域のにぎわい創出を目的としたプログラム提供
- 地域資源を活用した地域ブランドの開発と提供
- 交流と人材育成

交流と地域経済を活性化し、  
強い伊手をつくる

伊手振興会とまちづくり法人の両輪で伊手地域の未来をつくる



# いであい (I-DEAI)



IDESHINK2024



伊手振興会/伊手農村農業活性化協議会  
2025/1/10

おわりに



ご清聴ありがとうございました